令和７年度第３回府中市地域公共交通協議会会議録

１　日時 令和８年３月２４日（火）午後３時～午後３時５０分

２　場所 府中駅北第二庁舎６階打ち合わせ室

３　出席者

⑴　委員 委員出席者１４名　、オブザーバー出席者４名、出席者計１８名

区分	委員名	出席状況	
		出欠	方法
学識経験を有する者	もりもと　あきのり 森本　章倫	○	
	岡村　敏之	○	
公共交通事業を行う者又は公共交通関係団体の構成員	くらしな　だいち 倉科　大地	○	オンライン
	にごりさわ　まさし 濁澤　雅	×	オブザーバー 金田氏
	いわさわ　たかあき 岩澤　貴顕	×	
	みうら　ゆうすけ 三浦　裕介	×	オブザーバー 小出氏
	みやした　まこと 宮下　誠	×	オブザーバー 芳賀氏
	いしい　まさみ 石井　正己	○	
	ひらの　けいいち 平野　景一	○	
関係行政機関の職員	こばやし　さとる 小林　聡	○	オンライン
	なかやま　としお 中山　俊夫	○	オンライン
	よしかわ　まさたか 吉川　昌孝	×	
	すずき　あきこ 鈴木　亜希子	○	オンライン
	なかはら　つよし 中原　幹	×	オブザーバー 久松氏
福祉関係団体の推薦する者	こまち　しのぶ 小町　篠	○	
	おおた　けいこ 太田　惠子	○	
	かわい　あや 河井　文	○	オンライン
公募による市民	きたむら 北村　のぞみ	○	
	はやしだ 林田　あゆみ	○	
府中市の職員	やまだ　ひでき 山田　英紀	○	
合計		14	

⑵ 事務局　５名

轟都市整備部次長、三輪計画課交通企画担当主幹、
山下部計画課交通企画担当主査、蓑田計画課事務職員、荒井計画課事務職員

⑶ 委託業者　２名

株式会社建設技術研究所

4　会議公開の有無

有

5　傍聴者

０名

6　議題

⑴　地域公共交通ネットワーク再編の実施状況について（報告）
⑵　コミュニティバス（ワゴン路線）実証運行の評価について（審議）
⑶　地域公共交通計画等の次年度以降の進め方について（審議）

7　会議内容

・議題⑴の「地域公共交通ネットワーク再編の実施状況について（報告）」は、事務局が資料を説明し、計画時点からの運行間隔の修正等について質疑があり、終了した。
・議題⑵の「コミュニティバス（ワゴン路線）実証運行の評価について（審議）」は、事務局が資料を説明し、目標値の設定や公表方法などについて質疑があり、内容は了承された。
・議題⑶の「地域公共交通計画等の次年度以降の進め方について（審議）」は、個別路線の運行内容などについて質疑があり、内容は了承された。
・その他については、事務局が桜まつりへの出店や人事異動について周知した。

８　会議録

〇事務局

計画課交通企画課担当主査の山下部でございます。定刻となりましたので事務局よりご案内いたします。本日はオンラインでの出席も可能としております。開会に先立ちまして、都市整備部次長の轟よりご挨拶を申し上げます。

〇事務局（都市整備部次長）

改めまして皆さまこんにちは。本日はお忙しい中お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。本日の協議会では、４月１日に予定しておりますバス路線再編に向けた状況のご報告のほか、次年度に向けたコミュニティバスワゴン路線実行運行の評価方法などについて、委員の皆様より貴重なご意見をいただければと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

〇事務局

本日の資料の確認をお願いいたします。

（資料確認）

〇事務局

このほか、地域公共交通ネットワーク再編に係る委託事業者の株式会社建設技術研究所スタッフが同席させていただきますので、ご了承願います。また、議事録作成のため本会議の録音や記録用の写真撮影をさせていただきますので、併せてご了承願います。以降の議事進行につきましては、会長にお願いしたいと思います。それでは会長、よろしくお願いいたします

〇会長

ただ今から令和７年度第３回府中市地域公共交通協議会を開会いたします。最初に本日の委員の出席状況について、事務局から報告をお願いします。

〇事務局

委員の出席状況についてご報告します。岩澤委員、吉川委員につきましてはご欠席との連絡をいただいております。倉科委員、小林委員、中山委員、鈴木委員、河井委員につきましてはオンラインでご出席いただいております。この他、濁澤委員、三浦委員、宮下委員、中原委員につきましては欠席とのご連絡をいただいており、オブザーバーとしてそれぞれ、京王電鉄株式会社の金田様にオンラインで、京王電鉄バス株式会社の小出様に会場で、小田急バス株式会社の芳賀様にオンラインで、府中警察署の久松様に会場でそれぞれご出席をいただいております。また、京王自動車株式会社の伊藤様、つくば観光交通株式会社の田中様、東京都都市整備局の織田様にオブザーバーとして出席をいただいております。

委員数につきましては定足数に達しておりますので、本市の会議は有効に成

立しております。

〇会長
　続きまして、傍聴者の有無について報告をお願いいたします。

〇事務局
　３月１５日号広報で公募したところ、傍聴希望はございませんでしたのでご報告いたします。

〇会長
　それでは次第に沿って議事を進めさせていただきます。議事２の議題⑴の地域公共交通ネットワーク再編の実施状況について、事務局から説明をお願いいたします。

〇事務局
（資料１に基づき説明）

〇会長
　ご質問、ご意見をお受けしたいと思います。いかがでしょうか。

〇委員
　地域公共交通ネットワーク再編計画記載のちゅうバスの運行間隔について、最終的な運行計画では変更されていますが、運行間隔はどのように決めたのでしょうか。

〇事務局
　本宿町循環と南町ルートに関して、再編計画の段階では３０分間隔として検討していましたが、運行事業者である京王バス株式会社様より、これらの路線については、旧甲州街道を中心として休日などで交通渋滞が発生するため、定時性の確保が難しいとのご意見があり、最終的な運行計画では運行間隔を修正しました。その他の路線につきましても、再編計画策定後に改めて現地調査等を行い、運行間隔を決定しています。

〇会長
　オンラインの方を含め特に意見等がなければ、議題⑴は終了としてよろしいでしょうか。

（異議なし）

〇会長
　議題⑵に入ります。コミュニティバス（ワゴン路線）実証運行の評価について、こちらは審議事項です。事務局から説明をお願いします。

○事務局

（資料２に基づき説明）

○会長

ご質問、ご意見をお受けしたいと思います。いかがでしょうか。

○会長

全国的にワゴンタイプの収支率は２割～３割程度であり、地方では１０％未満というところも多くあります。なお、この利用状況は、毎月把握するのか、半年や１年単位で把握するのか、確認です。

○事務局

資料７ページの補足もかねてご回答します。「実証運行実績データのうち、乗降者数等の利用実績、運行経費等の事業業績は、運行事業者と協議の上、運行開始当初より取得します」と記載しており、単純集計は各事業者から毎月報告いただくことを想定しています。また、これとは別に、来年度の予算として、ワゴン路線やバス路線の再編後の状況を把握するための状況調査を予定しており、ＯＤ等を含めて把握する予定としています。こちらの内容については資料３でも触れさせていただきます。

○会長

今回のようにトリガー方式で地域住民との協働で実施する場合には、１年経ってから目標値に到達しなかったことを公表するのではなく、毎月の状況経過を随時ホームページ等で公表し、目標値に近づいているのか、既に目標値を達成しているのか等を把握できる状況にすることが重要です。可能な限り状況を公表するよう検討いただきたいと思います。

○事務局

ご指摘のとおり、目標値の状況については、地域の皆さまにもご報告していく必要があると考えています。ホームページ等で地域の方に運行の状況をご案内できるように検討したいと思います。

○副会長

各路線全体の目標値だけでなく、区間ごとの利用状況や改善の方向性についても評価し、利用者が少ない区間については、場合によっては短絡化して運行時間の短縮を図るなど、区間ごとの利用状況を可視化することも検討いただきたいと思います。

○事務局

毎月の利用状況について、停留所ごとの利用者数を把握することは、運行事業者の負担にもなるため協議が必要ですが、先ほどお伝えした実証運行の評価

において、ＯＤ等も含めて停留所ごとの利用者数を把握することを予定しています。区間ごとの利用状況は、こちらで把握し、検証評価の対象としたいと考えています。

〇会長
計画目標を達成するための利用者数として、よつや苑西循環が１３人/箇所/日、新府中街道ルートが４人/箇所/日、武蔵台循環が５人/箇所/日であり、利用者数が少ない停留所は１日平均利用者数を元に総合的に判断するとありますが、最終的に基準を大きく下回った場合には短絡化等の対象になり得るということは、住民にも周知したほうがよいと思います。

〇会長
その他いかがでしょうか。ご意見がないようでしたら、議題⑵は了承としてよろしいでしょうか。

（異議なし）

〇会長
議題⑶の地域公共交通計画等の次年度以降の進め方について、事務局から説明をお願いします。

（資料３に基づき説明）

〇会長。
令和８年度は、地域公共交通計画で決めた目標を全項目チェックし、場合によっては見直しも議論していくこととなりますが、ご意見等いかがでしょうか。

〇委員
郷土の森ルートに関して、郷土の森周辺のイベント時に臨時便を出すことになっていますが、どのようなルートになるのか確認です。

〇事務局
分倍河原駅から郷土の森方面に向かう路線バスが通常便としては廃止となるため、ちゅうバス郷土の森ルートで代替する経緯があり、従来の分倍河原駅から郷土の森方面に運行していた路線のルートで、梅まつりなどのイベント時に運行していただくことになっています。なお、当該路線は３月３１日までは従来どおり運行しています。

〇委員
ちゅうバスについては臨時便を運行しないのでしょうか。

○事務局
　ちゅうバスの臨時便に関しては、事業やイベントによって必要に応じて運行事業者と協議します。例えば、敬老の日記念大会時の府中駅から芸術劇場への便など、一時的に利用者が多くなることが想定される場合には臨時便を運行するなど、主催者などから依頼があった場合に、乗務員不足の状況を踏まえつつその都度協議します。

○委員代理
　お話がありました分倍河原から郷土の森方面に向かう路線については、４月以降もイベント時に運行するものとして路線の免許を維持していますが、停車する停留所については、分倍河原を出て、途中停車せずに郷土の森正門、郷土の森総合体育館に停車する運行となります。

○会長
　臨時便についても実施時は十分周知していただき、混乱が生じないよう対応いただきたいと思います。
　バスの運転手不足は、今後１０年間でさらに深刻になると予想されます。バス運転手の高齢化や、新規採用も限られるなかで、さらなる減便やルート変更も想定される状況ですが、それらをできるだけ回避できるように知恵を絞っていきたいと思います。最も重要なのは、地域住民に利用していただき、利便性を確保しながら収支も一定程度確保していくことが基本ですので、ご協力よろしくお願いします。

○会長
　他はいかがでしょうか。ご意見がないようですので、議題⑶は了承としてよろしいでしょうか。

（異議なし）

○会長
　それでは、最後の議題３のその他に移ります。事務局から説明をお願いします。

（事務局より桜まつりへの出店、人事異動予定の報告）
（府中警察署久松氏より人事異動の報告）

○会長
　全体をとおして他にご発言はよろしいでしょうか。

（発言なし）

○会長
　次年度は協議会が３回あるとのことですので、引き続きご協力をお願いします。それでは以上をもちまして、本日の協議会を閉会します。ありがとうございました。

以上